別紙様式第７－１　その１

ページ番号	

貿易一般保険（船積前）損失発生通知書

1．通知書番号
2．通知日　2017 年 4 月 3 日

株式会社日本貿易保険　御中

被保険者（シッパーコード：123456789　）

住所　東京都千代田区西神田３－８－１
日本貿易保険株式会社

氏名　代表取締役　日本　太郎　印

3. 保険証券番号	10-9-16-012345-00				
4. 保険契約締結日	2016/12/1	5. 個別包括区分	1	6. 船積予定日	2017/4/20
7. 事故発生日	2017/2/20	8. 事故通番	OO		
9. 通貨コード	OO1	10. 支払保証コード	90		

		金額（建値　FOB価額）	数量
11. 枝番	12. 未船積	5,000,000.00	716 トン
00	13.　うち事故該当	1,000,000.00	146 トン
	14. 既船積	2,000,000.00	284 トン
	15. 合計 （12+14）	7,000,000.00	1,000 トン
11. 枝番	12. 未船積	3,000,000.00	428 トン
01	13.　うち事故該当	3,000,000.00	428 トン
	14. 既船積	0.00	0 トン
	15. 合計 （12+14）	3,000,000.00	428 トン
11. 枝番	12. 未船積		
	13.　うち事故該当		
	14. 既船積		
	15. 合計 （12+14）		

	名称	コード
16. 輸出契約等の相手方	ABCD CO. LTD.	100111
17. 輸出契約等の相手国	○○国	○○○
18. 仕向国	○○国	○○○
19. 支払人	ABCD CO. LTD.	100111
20. 支払国	○○国	○○○
21. 保証人（L/C発行銀行等）	無し	
22. 保証国	無し	
23. 品物（貨物名）	ステンレス鋼　特殊鋼	
24. 決済条件	T.T.Remittance at 90 days ater B/L date	
25. 保証金等、担保の受領の有無	無	26. 保証金等の内容
		27. 保証金等の金額
28. 事故発生に至った経緯		

ABCD CO. LTD.と弊社は5年前より取引を行ってきたが、昨今の金融危機などの影響により、ABCD CO. LTD.は販売不振が続き、金融機関からの借り入れも厳しくなり、経営不振に陥った。2017年2月20日付けで破産手続きに入ったとの情報を入手。現在、弊社弁護士と破産管財人から情報を収集しているところ。
貨物は倉庫に保管中。一部昨年10月に船積みした貨物代金は決済済み。

連絡先	担当部課名	○○部○○課		
	担当者名	○○　○○	電話番号	○○-○○○○-○○○○
	E-mail アドレス	○○@○○	FAX番号	○○-○○○○-○○○○

注：用紙のサイズはA4版とします。

NEXI記入欄　受理日：　　年　　月　　日

（記入要領）

① 「ページ番号」は通知書が複数枚になる場合（対象となる枝番が4以上ある場合）にページ番号を記入してください。

② 「1． 通知書番号」は、被保険者の整理番号がある場合に当該整理番号を記入してください。

③ 「2．通知日」は、日本貿易保険へ提出する日付を西暦で記入してください。なお、本通知書の提出事由発生日から45日以内に提出してください。

④ 「被保険者」の「住所」及び「氏名」については、必要に応じて行を加減し記入してください。法人の場合は、法人名に加えて代表者の氏名を記入してください。

⑤ 「3．保険証券番号」「4．保険契約締結日」「9．通貨コード」「16．輸出契約等の相手方」「17．輸出契約等の相手国」「18．仕向国」「19．支払人」「20．支払国」「21．保証人」「22．保証国」及び「24．決済条件」については、保険証券等を確認し記入してください。

⑥ 「5．個別包括区分」は下記により数字で記入してください。
1：個別　2：組合包括保険　3：一般企業包括保険　4：企業総合保険

⑦ 「6．船積予定日」については、輸出等契約書を確認し記入してください。

⑧ 「7．事故発生日」は、今回の通知に対応する日を西暦で記入してください。

⑨ 「8．事故通番」は、同一証券及び同一決済日であっても、通貨が異なる場合に、番号を記入（例　00、01、02等）し、それぞれ損失等発生通知書を提出してください。無記入の場合は、ゼロ（00）が設定されます。

⑩ 「10．支払保証コード」は、下の支払保証コード表から該当する2桁の数字を選択し記入してください。

⑪ 「11．枝番」は、保険証券等を確認し記入してください。無記入の場合は、ゼロ（00）が設定されます。

⑫ 「12．未船積」金額、数量は、「14．既船積」以外について、契約建値、FOB価額ベースで記入してください。

⑬ 「13．うち事故該当」金額、数量は、「12．未船積」のうち、「11．枝番」ごとに当該事故に該当する金額（契約建値、FOB価額ベース）と貨物の数量 を記入してください。なお、金額の記入において、通貨が円建ての場合には、小数点以下は切り捨てで記入してください。円以外の通貨建ての場合には、小数点以下2桁（3桁以下は切り捨て）まで記入してください。

⑭ 「14．既船積」金額、数量は、今回までの既船積分の総額について、金額（契約建値、FOB価額）、数量を記入してください。「12．未船積」（含む、「13．うち事故該当」）は除きます。既船積分で延滞があれば、決済日から45日以内に貿易一般保険（船積後）損失等発生通知書を別途提出してください。

⑮ 「15．合計」は、「12．未船積」と「14．既船積」の合計を記入してください。

（記入例）鋼材の場合：契約金額US$700万ドル、1000トン

	状況	金額（建値、FOBベース）	数量	損失等発生通知　等	備考
12	未船積	US$5,000,000.00	716トン	本通知分以外は将来通知する可能性有り。	未船積分合計。今回通知の事故該当分を含む。
13	うち事故該当	US$1,000,000.00	146トン	今回の通知提出分	
14	既船積	US$2,000,000.00	284トン	ー	未決済分があれば損失等発生通知を提出する。
15	合計	US$7,000,000.00	1000トン	ー	保険契約の契約額と確認する。

⑯ 「23．品名（貨物名）」は、保険申込書及び輸出等契約書を確認し記入してください。

⑰ 「25．保証金等、担保の受領の有無」は、輸出契約等の相手方や第三者から保証金、預かり金、担保等について、保証金等を預かっている場合には『有』を、該当が無い場合には『無』を記入してください。また、『有』の場合は、「26．保証金等の内容」及び「27．保証金等の金額」を記入してください。

⑱ 「28．事故発生に至った経緯」は、できるだけ詳細に記入してください。記入欄に書き切れない場合には、経緯書（様式任意）を添付してください。

（10．支払保証コード表）

コード	支払保証	コード	支払保証	コード	支払保証
04	特定政府機関	24	ＪＢＩＣ（国際協力銀行）	74	ＩＦＡＤ（国際農業開発基金）
10	円借款	41	ＡＦＤＢ（アフリカ開発銀行）	90	Ｌ／Ｃ
11	無償援助	42	ＡＦＤＦ（アフリカ開発基金）	91	Ｌ／Ｇ（延払に限る）
20	ＩＢＲＤ（国際復興開発銀行）	44	ＩＤＢ（米州開発銀行）	92	本船担保（船舶に限る）
21	ＩＤＡ（国際開発協会）	47	ＣＤＢ（カリブ開発銀行）	99	その他の保証
22	ＩＦＣ（国際金融公社）	48	ＥＤＦ（欧州開発基金）		
23	ＡＤＢ（アジア開発銀行）	49	ＥＩＢ（欧州投資銀行）		